

## 令和6年度市民生活実感調査結果

調査票	政策	設問		調査結果						評価結果		
		コード		そう思う (a)	ややそ う思う (b)	どちらと も言え ない(c)	あまり そう思 わない (d)	そう思 わない (e)	無回答	有効回答	点数	市民生 活実態 評価
A 1	1 環境	1	環境に配慮した行動を実践する社会になってきている	22	178	174	80	31	4	485	0.165	c
B 1		2	様々な生き物が息する良好な自然環境が保たれている	19	157	175	112	19	5	482	0.093	c
A 2		3	マイバッグの利用やごみの分別・リサイクルの徹底など、ごみの出 ないくらしと事業活動が広がっている	67	253	113	37	17	2	487	0.649	b
B 2		4	暮らしの中で、環境について学び、実践する人が世代を問わず増 えてきている	13	102	204	132	29	7	480	-0.129	c
A 3	2 人権・ 男女共同 参画	5	一人一人が互いを認め合い、多様な考え方や生き方を迎え入れて 交流している	16	147	215	77	30	4	485	0.087	c
B 3		6	様々な人に、いきいきと活動して自分の能力を発揮する場所や、 自分に合った働き方を見つける機会がある	13	95	223	108	39	9	478	-0.136	c
B 4		7	男女間等における暴力や性的いやがらせが根絶された社会に なっている	10	81	207	137	46	6	481	-0.266	c
A 4		8	仕事と生活(家庭や地域活動など)をバランスよく充実できる社会 になっている	17	105	217	105	42	3	486	-0.103	c
A 5	3 コミュ ニティ	9	近所で日頃からあいさつが行われるなど、人と人とのつながり、安 心して暮らせる地域になっている	21	131	187	96	51	3	486	-0.051	c
B 5		10	自治会・町内会等が、防災、防犯、見守り活動、町内美化等、地域 のための取組を行っている	27	145	188	87	32	8	479	0.100	c
B 6		11	地域活動に、NPOやボランティア、大学、企業などの様々な団体が 関わり、協力している	13	108	208	111	38	9	478	-0.111	c
A 6	4 安全	12	市民・事業者等により、地域の防犯・交通安全活動が盛んに行わ れている	18	113	238	81	35	4	485	-0.004	c
B 7		13	地域のつながり・交流が深まり、犯罪等の心配が少なく、安心して 安全にくらせるまちとなっている	13	133	205	102	27	7	480	0.006	c
A 7		14	悪質商法などによる消費者被害を防止し、被害者を救済するしく みが充実している	16	81	234	107	45	6	483	-0.174	c
B 8		15	消費生活に関する情報や知識を備え、みずから考え行動する消費 者が増えている	13	138	222	90	17	7	480	0.083	c
A 8	5 文化	16	日々のくらしに文化がとけ込み、市民が文化に触れることが出来て いる	17	157	206	78	27	4	485	0.122	c
B 9		17	文化芸術活動によって、社会や経済が活気づいている	23	120	216	95	26	7	480	0.040	c
A 9		18	海外との文化交流が進み、相互理解が深まっている	16	107	211	106	44	5	484	-0.114	c
A 10		19	有形無形の京都文化遺産が日常生活の中で生かされ、大切に守り 伝えられている	41	180	189	56	19	4	485	0.346	b
B 10		20	文化芸術に携わる人や応援する人が育ち、文化芸術活動が活発 に行われている	26	126	214	92	22	7	480	0.088	c
A 11	6 スポー ツ	21	市民がスポーツを楽しみ、健康で心豊かにくらしている	19	96	234	104	31	5	484	-0.066	c
A 12		22	市民がスポーツを楽しんだり、スポーツを支える活動を通じて、 様々な人と人とのつながりが	14	96	239	105	30	5	484	-0.085	c
B 11		23	市民がスポーツに身近に触れる機会があり、スポーツがまちの魅 力を高めている	14	83	226	122	32	10	477	-0.157	c
A 13	7 産業・ 商業	24	京都には、地域とともに発展し、大切にされている企業やお店が沢 山ある	57	220	134	42	30	6	483	0.480	b
B 12		25	多様な人々が京都でいきいきと働いている	23	155	202	73	22	12	475	0.177	c
A 14		26	京都では、独自性の高い製品が生み出され、世界で活躍する企業 が多く集まっている	55	201	165	41	24	3	486	0.457	b
B 13		27	国内外から起業家など様々な人が集まり、世界に羽ばたく企業が 生まれている	19	146	212	76	23	11	476	0.130	c
B 14		28	現代のライフスタイルにも対応した伝統産業製品が生み出され、 次世代を担う、つくり手が育ってきている	12	142	213	82	27	11	476	0.063	c
A 15		29	京都は活気ある商店が地域のにぎわいを生み出し、快適に買い 物ができるまちである	24	126	210	91	34	4	485	0.031	c
A 16		30	安心・安全で品質の良い食材が流通している	25	184	215	47	14	4	485	0.328	b
B 15	31	京の食文化が受け継がれ、発展し続けている	45	193	166	57	17	9	478	0.402	b	

## 令和6年度市民生活実感調査結果

調査票	政策	設問		調査結果						評価結果		
		コード		そう思う (a)	ややそ う思う (b)	どちらと も言え ない(c)	あまり そう思 わない (d)	そう思 わない (e)	無回答	有効回答	点数	市民生 活実態 評価
A 17	8 観光	32	観光は産業振興や雇用拡大、文化や景観の維持・向上、公共交通の充実など、地域に恩恵をもたらしている	45	134	177	64	65	4	485	0.062	c
B 16		33	文化財や街並み、食、買い物等の多様な魅力が高まり、観光客が高い満足を感じている	68	186	163	44	16	10	477	0.516	b
B 17		34	京都では、観光業に携わる人たちが、やりがいと誇りをもって活躍している	45	177	189	50	15	11	476	0.393	b
A 18		35	京都では、災害や感染症などの様々な危機に対応できる安心・安全な観光が実現している	20	105	224	85	47	8	481	-0.071	c
B 18		36	国際会議、イベント、企業ミーティングや研修旅行等が盛んに開かれ、世界中から多様な人々が集まっている	38	151	223	49	15	11	476	0.311	b
A 19		9 農林業	37	農林業が魅力的な産業となり、後継者や新たな担い手が育っている	7	41	227	150	59	5	484	-0.440
B 19	38		災害や自然環境の変化、野生鳥獣などによる農林業被害への未然防止対策が進んでいる	12	77	262	93	28	15	472	-0.102	c
A 20	39		農林業が京の食文化や伝統産業を支え、環境や健康づくりなどの様々な分野にも役立っている	14	118	218	90	42	7	482	-0.058	c
B 20	40		農地や森林と身近に触れ合える機会が増え、自然が大切にされている	11	102	230	103	27	14	473	-0.070	c
A 21	10 大学	41	「大学のまち」として学びの環境が充実し、京都ならではの学びと出会うことができる	52	205	163	43	22	4	485	0.458	b
B 21		42	世界中から集まる留学生や研究者が京都で学び、国際社会で活躍する人材が育っている	31	168	210	52	16	10	477	0.306	b
A 22		43	学生が地域活動などで活躍、成長し、地域を活性化している	26	136	218	73	32	4	485	0.105	c
A 23		44	京都で学んだ学生が、市内企業に就職するなど、卒業後も京都で活躍している	20	89	226	104	45	5	484	-0.134	c
B 22		45	大学の人材や研究成果が市民や企業の成長に役立っている	24	163	206	64	18	12	475	0.234	c
B 23		46	「大学のまち」「学生のまち」として国内外から様々な学生が集まっている	80	203	135	45	17	7	480	0.592	b
B 24	11 国際	47	京都には、世界から留学、ビジネス等を目的として訪れる人々を引き寄せる魅力がある	37	181	178	62	18	11	476	0.330	b
B 25		48	京都は、海外の都市と文化のみならず経済・芸術など様々な分野で活発に交流し、国際社会にも貢献している	42	169	195	54	16	11	476	0.351	b
A 24		49	市民、民間主体の国際交流が行われ、様々な世代で外国文化への関心や理解が高まっている	15	136	228	66	39	5	484	0.045	c
A 25		50	国籍、民族、文化等が違っても互いに理解し合い、文化の多様さを感じられるまちとなっている	18	135	191	95	46	4	485	-0.033	c
B 26	12 子ども・若者	51	子どもが尊重され、希望を持って健やかにたくましく育っている	7	110	232	94	32	12	475	-0.072	c
A 26		52	若者に様々な可能性が開かれ、自分が希望する将来像に向けて行動している	10	90	261	80	43	5	484	-0.116	c
A 27		53	子育て家庭がともに学び相談し合うことで、子育ての楽しさや素晴らしさを実感している	8	77	241	106	52	5	484	-0.242	c
B 27		54	子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる	21	136	222	73	24	11	476	0.120	c
A 28	13 障害者福祉	55	障害への理解が進み、障害のある人もない人も、認め合い、支え合って安心してくらししている	13	85	249	90	46	6	483	-0.147	c
A 29		56	障害のある人が住み慣れた地域でくらしやすくなってきている	12	85	245	94	48	5	484	-0.167	c
B 28		57	障害のある人の就労や社会参加が進んできている	11	93	245	95	30	13	474	-0.084	c
B 29		58	バリアフリーの建物や、誰もが使いやすいデザインの製品が普及し、くらしやすくなってきている	11	120	226	94	26	10	477	-0.008	c
B 30	14 地域福祉	59	地域の住民が互いにそれぞれの多様性を認め合い、支え合うことで、安心して過ごせる地域になっている	12	109	234	94	28	10	477	-0.036	c
A 30		60	様々な団体が地域の活動に参加しており、地域における支え合いの活動が活発になっている	12	87	264	81	40	5	484	-0.103	c
A 31		61	ごみ屋敷や地域社会からの孤立など、個人が抱える課題を行政や関係機関が受け止め、支援につなげている	8	62	249	112	52	6	483	-0.286	c

## 令和6年度市民生活実感調査結果

調査票	政策	設問		調査結果						評価結果		
		コード		そう思う (a)	ややそ う思う (b)	どちらと も言え ない(c)	あまり そう思 わない (d)	そう思 わない (e)	無回答	有効回答	点数	市民生 活実態 評価
B 31	15 健康 長寿	62	市民が体やこころの健康づくりに主体的に取り組んでいる	13	95	252	94	20	13	474	-0.027	c
A 32		63	高齢者が元気に社会に参加し、仕事や地域活動などで活躍している	16	121	229	74	43	6	483	-0.014	c
B 32		64	高齢者が支援や介護が必要になっても住み慣れた地域で最期まで自分らしい生活を送ることができている	9	115	225	93	35	10	477	-0.063	c
A 33	16 保健 衛生・医 療	65	頼れる医療機関があり、必要なときに利用しやすい	43	183	177	57	25	4	485	0.334	b
A 34		66	感染症や食中毒などが発生した時も市民の安全と安心が確保されている	15	119	251	64	35	5	484	0.031	c
A 35		67	安全な食品が手に入り、清潔で安心な公衆浴場や理・美容所など、衛生的な生活環境が整っている	32	174	201	52	26	4	485	0.276	c
B 33		68	違法民泊が根絶され、安全で安心な生活環境になっている	9	77	237	116	40	8	479	-0.211	c
B 34		69	動物を思いやり、動物との正しい関わりを考えることなどにより、人と動物が共にくらすことができている	7	88	273	84	25	10	477	-0.067	c
B 35	17 学校 教育	70	保護者や地域の人々が学校の様々な活動に参画するなど、地域ぐるみの教育が進んでいる	9	100	266	83	18	11	476	-0.002	c
B 36		71	京都ならではの伝統文化や環境の教育が、持続可能な社会を担える人材の育成に役立っている	16	152	226	64	19	10	477	0.172	c
A 36		72	障害や不登校等、支援を必要とする子どものために、様々なニーズに応じた教育が展開されている	11	79	276	74	42	7	482	-0.118	c
A 37		73	働き方改革が進み、教職員が子どもといきいきと向き合っている	10	70	244	104	53	8	481	-0.249	c
B 37	18 生涯 学習	74	図書館をはじめ多様な機関が学びの機会を豊富に提供し、市民が様々な場で学んでいる	21	141	225	71	20	9	478	0.151	c
A 38		75	子どもから高齢者までが、学ぶ機会と、学びの成果を生かして活動する機会を有している	7	98	243	95	39	7	482	-0.127	c
A 39		76	子どもから高齢者まで様々な世代が交流し、学び合っている	10	80	238	112	40	9	480	-0.192	c
B 38		77	子どもたちが社会の宝として市民ぐるみ・地域ぐるみで育てられている	12	100	246	85	32	12	475	-0.053	c
B 39	19 危機 管理・防 犯・減災	78	自治会・町内会や行政等がしっかりと連携し、災害などが発生した際にしなやかに強く対応できている	12	102	234	97	33	9	478	-0.077	c
B 40		79	災害時に市民や観光客などが的確に避難行動などを起こすことができている	12	77	261	87	38	12	475	-0.131	c
A 40		80	高齢者や障害のある人、子ども、外国籍の人なども災害時にスムーズに避難できる	9	70	249	106	51	4	485	-0.247	c
A 41		81	自宅の防災対策や備蓄、防災訓練への参加など、災害などに自主的に備えている人が増えている	15	118	236	82	35	3	486	-0.008	c
A 42	20 歩く まち	82	自動車の利用を控え、公共交通、徒歩、自転車を組み合わせて出かけるライフスタイルが定着している	17	112	213	100	46	1	488	-0.094	c
A 43		83	京都市内の移動は公共交通が便利である	57	144	141	79	67	1	488	0.092	c
B 41		84	京都のまちを出歩くことは楽しく、健康にもよい	73	193	146	48	18	9	478	0.533	b
B 42		85	市バス・地下鉄は、市民生活に役立っている	81	186	135	53	26	6	481	0.505	b
B 43		86	自転車がルールやマナーを守って安心・安全で快適に利用されている	11	71	184	131	80	10	477	-0.415	d
B 44	21 土 地・空間 利用と都 市機能配 置	87	徒歩や公共交通で移動できる範囲に生活に必要な施設や働く場があり、様々な世代がくらしやすい	37	149	192	69	29	11	476	0.202	c
B 45		88	京都市中心部や京都駅周辺、二条・丹波口・梅小路周辺は、にぎわいのある魅力的な地域である	52	192	166	52	15	10	477	0.449	b
A 44		89	「らくなん進都」をはじめとする、京都の新たな活力を担う地域に産業の集積が進むなど、発展してきている	7	81	250	93	48	10	479	-0.196	c
A 45		90	市内の様々な地域が、その地域の文化や資源をいかした魅力的なまちになっている	10	108	255	74	37	5	484	-0.041	c
A 46		91	洛西や向島のニュータウンに新たなにぎわいが生まれ、魅力的になっている	6	64	209	122	84	4	485	-0.441	d
B 46		92	身近な地域で、町並み保全やにぎわいづくりなどの自主的なまちづくり活動が進んでいる	23	124	237	71	21	11	476	0.120	c

## 令和6年度市民生活実感調査結果

調査票	政策	設問		調査結果						評価結果		
		コード		そう思う (a)	ややそ う思う (b)	どちらと も言え ない(c)	あまり そう思 わない (d)	そう思 わない (e)	無回答	有効回答	点数	市民生 活実態 評価
A 47	22 景観	93	豊かな自然的景観、歴史的景観が守られている	48	179	175	50	33	4	485	0.328	b
B 47		94	市街地が周囲の山並みと調和した品格ある景観となっている	49	154	200	54	21	9	478	0.326	b
B 48		95	京町家など京都独特の風情ある町並み景観が守られている	58	158	175	68	18	10	477	0.356	b
A 48		96	いきいきとしたくらしやまちの活気が生み出されるような新たな景観が生み出されている	16	110	230	88	40	5	484	-0.054	c
B 49	23 建築物	97	新しく建てられた建築物は、バリアフリーや環境に配慮されている	30	148	221	58	19	11	476	0.235	c
B 50		98	建築物が健全で安全な状態で活用されている	19	136	235	63	24	10	477	0.132	c
A 49		99	京都の魅力ともなる細い道は、その風情を生かしつつ、地震や火災で被害が広がらないよう改善されている	19	97	226	99	46	2	487	-0.115	c
A 50	24 住宅	100	日々の生活の中で、地域とのつながりや環境・景観に配慮されたすまいの工夫と知恵が大切にされている	17	129	230	73	37	3	486	0.033	c
B 51		101	幅広い世代の人々が安心・安全で快適に暮らし、京都に住み続けたいと思っている	35	150	191	75	27	9	478	0.190	c
A 51		102	適切にリフォーム・リノベーションされ、長く使える良質な中古住宅が増え、活用が進んでいる	19	112	214	96	45	3	486	-0.074	c
B 52		103	高齢者向け住宅など、様々なニーズに応じた住宅の選択肢が広がり、すまいに困っている人が少ない	14	83	239	101	41	9	478	-0.151	c
A 52	25 道と公園・緑	104	災害時も安心・安全に通行できる道路網が整備されている	10	97	228	96	54	4	485	-0.179	c
B 53		105	公園が、快適な都市環境の創出・向上のほか、地域活動や健康づくりなど、様々な用途で活用されている	20	109	238	85	26	9	478	0.025	c
A 53		106	四季を感じさせ、まちのにぎわいに華を添えるような街路樹や公園が身近にある	40	191	182	49	24	3	486	0.358	b
B 54		107	道路や公園などがバランスよく整備され、安心・安全で魅力と活気にあふれた市街地が増えている	22	104	230	87	34	10	477	-0.015	c
A 54		108	市内の道路や橋が安心安全な状態で管理されている	24	152	222	55	32	4	485	0.167	c
B 55	26 消防・救急	109	防火の取組が市民ぐるみで進み、火災の心配が少ないまちになっている	21	94	244	90	28	10	477	-0.021	c
A 55		110	文化財や京都らしい町並みを火災などから守る取組が市民ぐるみで行われている	24	137	231	64	28	5	484	0.134	c
A 56		111	消防署は、様々な災害や事故などが発生した際に頼りになる	67	187	173	38	21	3	486	0.496	b
B 56		112	急な病気や怪我の際の相談体制や救急隊の搬送体制が十分に整っている	25	125	236	69	22	10	477	0.130	c
B 57		113	災害が起こっても被害が抑えられるよう、地域ぐるみでの備えが進んでいる	12	92	245	99	28	11	476	-0.082	c
A 57	27 くらしの水	114	上下水道は安全で安心していつでも利用できる	89	194	156	31	16	3	486	0.636	b
A 58		115	大雨が降っても、身近な地域で浸水の被害は起こっていない	75	164	167	53	28	2	487	0.421	b
B 58		116	水や水辺環境が大切にされるなど、水と共に生きる意識が高まっている	25	130	225	75	21	11	476	0.132	c
B 59		117	上下水道は便利で市民の役に立っている	98	201	139	33	9	7	480	0.721	b
A 59		118	上下水道は、経営が安定しており、将来も安心して使い続けることができる	45	154	212	53	23	2	487	0.298	c